

壁からの警告！？ ～安全な高速ドライブ計画～

はじめに

今日、自動車は最も多く使われている交通手段であり、長い距離を移動する際には頻繁に高速道路が利用される。しかし高速であるがゆえに、いったん事故になってしまうと死亡事故となってしまうケースが多い。

九州8県における過去10年の高速道路事故発生件数は、供用距離の延長に伴い年々増加している。また、交通事故死者数は、2～3年周期で増減を繰り返している。

このような高速道路での交通事故を防止し、死亡者を無くすためには、ドライバーの安全運転への意識が大切である。

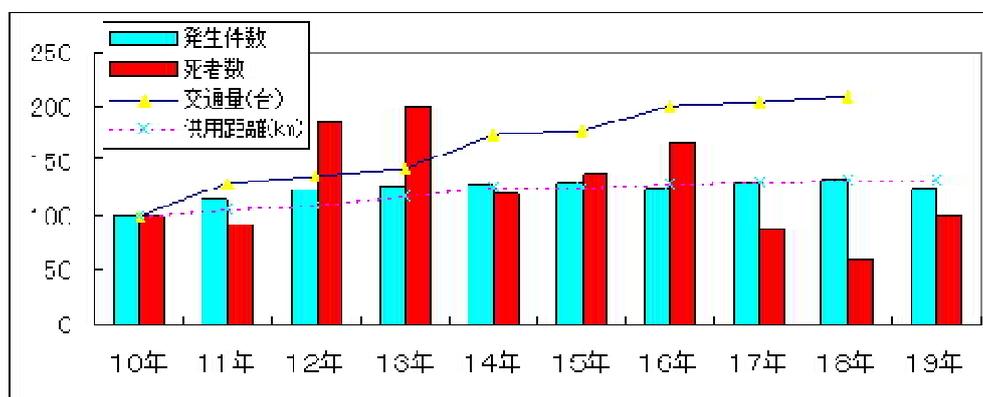


図 - 1 九州8県における高速道路事故発生状況

出展：<http://www.kyushu-npa.go.jp/kouan/kousoku/jikojoyokyo19.html>

内容

ここではいかにしてドライバーに安全運転を呼びかけるかを考える。

まず、

- ・ 高速道路の側部の壁面を全て電光掲示板にする
- ・ 車両の位置、速度を把握する装置を設置する

ことにより、スピードを出しすぎている車両を把握し、その車両に対して、壁面の電光掲示板にメッセージを表示させ、車両と同じ速度で並走させることにより安全運転を呼びかける。

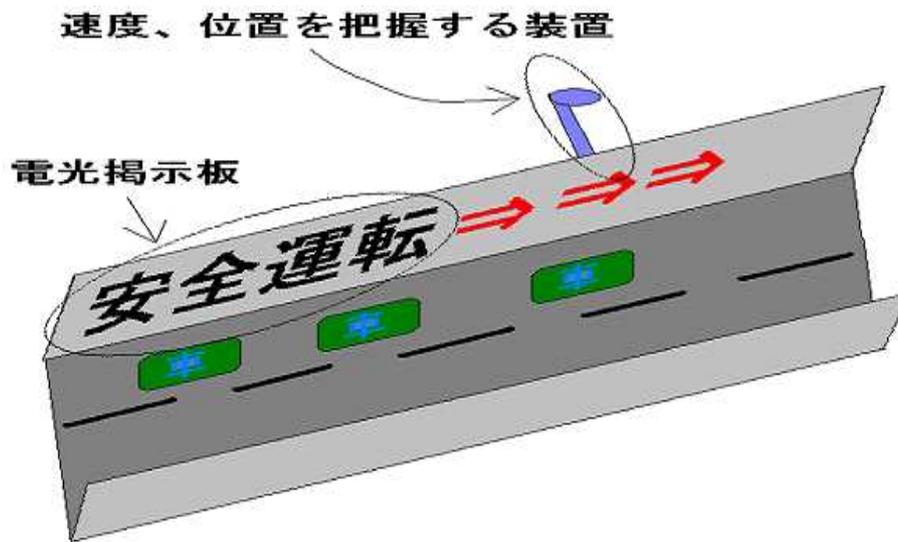


図 - 2 高速道路壁面の利用例

また、安全運転を呼びかけるメッセージにそれぞれの地方の方言を用いることで、より効果的になるとと思われる。

表 各県のメッセージ例

福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・速度ば落とさんね！！ ・速かろうもん！！
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・速度ばどげんかせんといかん！！
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・速すぎやねん！！
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・速すぎでござす！！
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・速度おとさんば！！
青森県	<ul style="list-style-type: none"> ・速度落どしてけるだば！！